

回答

第53回北海道歯科医師野球大会道歯関係

1. 海道歯科医師会助成金及び北海道歯科国保組合助成金申請について

申請書類と申請時期

見本

2. 登録費について

応援団の取り扱いと振り込み時期と振り込み先

郡市区歯科医師会におまかせ

3. プログラムについて

連盟会長挨拶文と連盟役員名簿と大会年表と連盟規約と競技注意事項

大会表彰選手とAゾーン・BゾーンCゾーン振り分け

別紙資料、表彰選手については5月始頃

4. 道歯会通信

野球大会広告時期と広告内容と費用及び支払い方法

掲載料はかかりません。原稿をいただければ一番近い月に掲載

5. 開会式閉会式使用器材及び賞品について

使用器材はマイク レプリカを用意します。

6. 連盟式典・懇親会進行について

式典については、連盟でおこないますので、時間（40分くらい）だけお願いします。

懇親会は郡市区歯科医師会の主催です。

7. 連盟式典賞品について

賞品は連盟で用意します。（別紙）

8. 連盟会議について

理事会を行いますので、50名程はいる部屋をお願いします。

主将会議・マネージャー会議は郡市区歯科医師会でお願いします。

9. 昼食について

用意ねがいます。

10. 国旗・連盟旗について

連盟旗はありますが、国旗は用意ねがいます。

北海道歯科医師野球連名役員名簿

顧問	庄内 宗夫	永山 一行			
参与	佐藤 尚	大友 昭臣	荘司 勲		
名誉会長	喜田 正史				
会長	服部 元次				
副会長	刈谷 栄演	千葉 篤	小佐川 修一	三嶋 顕	
理事長	門脇 正				
常任理事	星川 善宣 平本 利彦 柳 義文 大口 正明 阿部 直樹 田邊 茂晃 佐藤 智賀志	田村 勇 武田 洋二 樞 伸二 石川 千里 佐竹 英樹 金井 敏行 杉江 豊文	千葉 亘 鎌田 友次 箕輪 隆宏 野尻 正博 山本 耕一 岩田谷 隆 竹内 友康	石 典芳 紺野 純一 鏑 原茂 阿部 智臣 大友 靖仁 村上 雅仁	
理事	武田 静夫 (札幌) 杉村 昌彦 (空知) 杉田 仁 (十勝) 大島 尚久 (釧路) 山口 一史 (日高)	村井 宏光 (函館) 倉本 悦男 (小樽市) 飯淵 良幸 (室蘭) 練合 哲哉 (後志) 山崎 力 (苫小牧)	三戸 知史 (旭川) 金山 洋一 (北見) 千徳 敏克 (岩見沢) 遠藤 暢彦 (稚内) 鈴木 毅 (千歳)		

北海道歯科医師野球連盟規約

- 第1条 本連盟は、北海道歯科医師野球連盟と称す。
- 第2条 本連盟は、北海道歯科医師会々員の同好者をもって組織する。
- 第3条 本連盟は、競技を通じて会員相互の健康と親睦を深め、スポーツ精神の高揚を図ることを目的とする。
- 第4条 本連盟には、会長1名、副会長若干名（うち1名は開催地郡市歯科医師会長とする）、理事長1名、常任理事および理事若干名を置く。
会長は、常任理事会で推薦し、理事会で承認するものとする。
副会長、理事長、常任理事は、会長の指名とする。理事は出場郡市歯科医師会より1名を指名する。
- 第5条 本連盟に名誉会長、顧問及び参与を置くことができる。
- 第6条 連盟会費は各人より徴収し、その金額については理事会で決める。
別に大会参加料をチーム毎に徴収する。
- 第7条 大会は年1回とし、本連盟、開催地都市歯科医師会および北海道歯科医師国保組合の共催とする。
- 第8条 競技は全日本軟式野球連盟競技規則並びに開催地のローカル・ルールに準じて行なうものとし、その他疑義の点があれば理事協議の上解決する。

平成10年6月19日

競 技 注 意 事 項

北海道歯科医師野球連盟

1. 試合はスピーディに行い、無駄な時間を省くこと。
2. 投手はプレートに足を触れてから捕手のサインをみること。
3. 走者ある場合、投手がプレートから軸足をはずしして走者なき塁に送球したときは、審判員はボークを宣言する。
4. 走者が盗塁を企てたときは、打者が捕手の送球を妨害した場合には打者がアウト、この場合打者がバッターボックスから踏み出したというだけでは妨害にならない。現実には打者が捕手の守備を妨げたかどうかによって決定される。ただし、捕手が送球して走者がアウトとなれば打者のアウトは取消される。
5. タイムはプレーヤーの要求した時ではない。あくまでも審判員の認めたときである。また打者は投手が投球の動作に入ったら、打者席から出ることは許されない。
6. ベースは危険防止のため移動ベースとする。プレー中ベースが移動した場合は元の位置、またはベースのどちらでもよい。ただし、持ち歩くことは禁ず。固定ベースの設置されている球場の場合はこの限りにあらず。
7. 投手が投球動作を起こすと同時に、かん声をあげたり、かね太鼓を乱打して応援することがあるが、その度合いが過ぎると判断したときは審判員より注意を与えるが、各チームはベンチ側の応援団のできごとに関しては責任を持つこと。
8. 抗議のできるのは監督、または主将と当該プレーヤーの2名とする。
9. 試合時間は5回戦もしくは1時間30分とし（交代および疑義並びに話し合いの時間を含む）1時間20分を超えて次のイニングに入ることはできない。優勝戦は7回戦とする。ただし、Cゾーンにおいては、優勝戦を5回戦とする。
10. 5回戦で3回以降の点差が10点以上の場合は、コールドゲームを適応する。ただし決勝戦では適応しない。また後攻めの時はスリーアウトにならなくてもよい。
11. 試合ボールはA号を使用する。従って死球を認める。ただし、故意にボールにあたりもしくはボールを避けようとせず、これを審判員が認めた場合には死球は成立しない。
12. 予選リーグを棄権したチームは、無条件に最下位とする。
13. 順位決定戦を放棄したチームは無条件に下位とする。
14. 時間切れ、同点の場合は9人によるジャンケンとする。
15. 同率の場合は、下記の項順により順位を決定する。
 - イ) 全得点・全失点の差で得点の最多チーム
 - ロ) 監督によるジャンケン

第 5 3 回北海道歯科医師野球大会ゾーン

平成 14 年 6 月 15 日・16 日

A ゾーン	B ゾーン	C ゾーン	備 考
札 幌 A	札 幌 B	後 志 A	
函 館 A	北 見 B	空 知 A	
旭 川 A	室 蘭 A	札 幌 E	
日 高 A	旭 川 B	旭 川 C	
千 歳 A	釧 路 B	室 蘭 B	
十 勝 A	稚 内	十 勝 C	
北 見 A	苫 小 牧	北 見 C	
小 樽 A	函 館 B	函 館 C	
札 幌 C	小 樽 C	空 知 B	
釧 路 A	岩見沢 B	後 志 B	
岩見沢 A	十 勝 B		
札 幌 D	千 歳 B		

北海道歯科医師野球連盟で用意する各賞です。

打撃賞については、5位まで表彰しています。

道歯野球連盟で各ゾーン3個の9個、

郡市会負担で各ゾーン2個の6個を渡しています。

野球連盟で用意する賞

服部賞

大会功労賞

各年表彰

優秀選手賞 3本

敢闘賞 3本

打撃賞 9本 (A B C各ゾーン3個まで)

優勝・準優勝盾・レプリカ

郡市会で用意する賞

打撃賞 6本 (A B C各ゾーン2個)

ホームラン賞 (各ゾーン)

嶋宮